

10年後の姿を考える



松戸市の感染者数が少ない日が続くと新型コロナウイルス感染症が早く、早く、収束してほしいと強く願ってしまいます。しかし、デルタ株などの変異株の報道を見るとまだまだ感染防止に気を引き締め、リスクを減らすことは続けていかなければならないと感じています。

さて、先日サッカーとミニバスケットボールの球技ブロック大会が2日間にわたり行われました。子ども達は、練習から自分が何を意識して取り組むのか考えてプレーしたり応援したりしていました。勝ち負けは時の運もありますが、勝負以上に一人一人の力となった取組でした。そんなブロック大会で感じたことがありました。それは部活動に対する20年前、30年前との意識の違いです。

昔の指導は、「決められたプレーをいかに上手くできるようになるか」でした。つまりどのようにするのか監督からの指示が多かったように感じます。今は、「大まかな方向は決まっているけれどやり方は自分で考えてプレーする」というような感じがします。失敗をとがめられるとなかなかチャレンジできず、無難なパス回しになりがちです。また、言われたことだけ行っているとうまくいかない場合あきらめてしまうことにもなりかねません。しかし、仲間がフォローしてくれると果敢にチャレンジできるのです。たとえ失敗しても頑張った挑戦には、「ナイスプレー!」「グッド!」などの監督の励ましが数多く聞こえてきます。このブロック大会もそんな大会となりました。そんな指導の変化が、今日のサッカー界やバスケットボール界の大きな飛躍につながっているのです。

今年度は中学校が新学習指導要領の全面实施となりました。学習指導要領とは、「どのような子ども達を育てるのか」「そのため、どの年生でどんなことを学習するのか」というきまりです。小学校の全面实施は昨年度でした。コロナの影響で教育活動が大きく変わった実感が昨年度、わからなかったのも事実ですが、社会が大きく変わっていく中、学校教育では新学習指導要領をもとに子どもたちが大人になる10年後を見据えて日々の活動を行っているのです。

これから先行き不透明な社会を切り拓いていく子ども達に必要な力は、

覚えるだけ、言われたことだけできるのではなく、主体的に考えて行動できる力

が必要になってくるのです。部活動と同じように先回りして何でもやってもらっていると自分から行わない、できない、そんな姿にもなりかねません。

別紙の本校のグランドデザインにあるようにこれからどのような力をつけさせていくのか、低中高学年、それぞれの発達段階に応じ、家庭と連携しながら教育活動を充実させていきたいと考えています。

7月もご協力をよろしくお願いいたします。

7月の予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	木		16	金	給食終了
2	金		17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	短縮4時間下校：大掃除 給食無 6年サマーレク登校：下校：
5	月	委員会活動	20	火	1学期終業式 11:20下校
6	火	にじいろ活動 ロング昼休み 尿検査救済	21	水	夏季休業
7	水	読み聞かせ5年・6年・なのはな 代表委員会	22	木	海の日
8	木	短縮日課4時間 下校： 体力テスト(5年生) 保護者全体会・懇談会 林間学園説明会(5年)	23	金	スポーツの日
9	金		24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	個人面談①
12	月		27	火	個人面談②
13	火		28	水	個人面談③
14	水		29	木	個人面談④
15	木		30	金	個人面談⑤



【8、9月の予定】

8/24(火)～26(木) 5年林間学園 9/1(水) 2学期始業式下校： 9/2(木) 給食開始
9/9(木) 松戸市教育委員会計画訪問短縮4時間下校 13:35 9/17(金) 授業参観学旅行説明会

7月の生活目標

「すすんでそうじをしよう」

今月で1学期が終わります。子どもたちは、校舎内の様々なところを使い、学習をしたり、遊んだりしてきました。そこで、今月はいつも以上に校舎への感謝の気持ちをもって、清掃活動に取り組んでほしいと思っています。

＜具体的な手立て＞

- ① 掃除の仕方を再度見直す。(服装、準備、道具の使い方、後片づけ、役割分担など)
- ② 集中して、静かに掃除に取り組む意識をもつ

「掃除の時間が好き!」という子どもは、もしかしたら、そう多くはないかもしれませんが、だからこそ「学校全体で一生懸命に取り組む」ということにも、清掃活動を行うことの価値があると考えています。

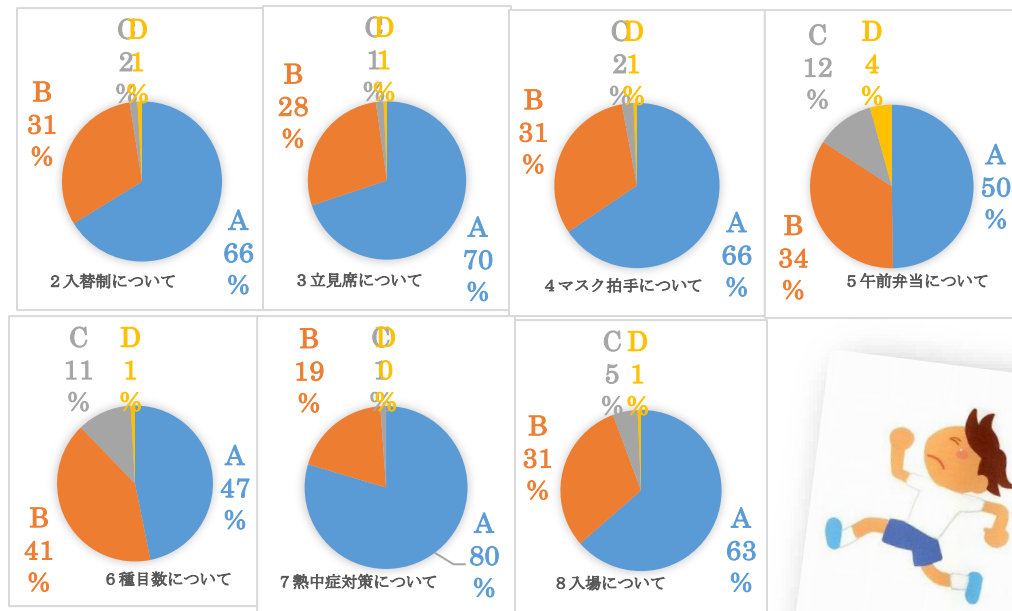
裏面もあります

春季運動会のアンケートの結果について

442件（65.2%）の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。多くの方から好評をいただきました。

A：大変よかった B：よかった C：あまりよくなかった D：よくなかった

		A	B	C	D	肯定的割合	否定的割合
2	入替制	292	138	7	4	97.5%	2.5%
3	立見席に変更	309	123	7	3	97.7%	2.3%
4	マスク拍手	289	139	10	3	97.1%	2.9%
5	午前・弁当持参	220	152	51	19	84.2%	15.8%
6	種目数の変更	207	181	50	4	87.8%	12.2%
7	熱中症対策	351	85	5	0	98.9%	1.1%
8	チェックカード・入場	281	136	22	3	94.3%	5.7%



保護者の方の主なご意見の一部抜粋

- ・混雑もなく長時間待つこともなく観戦側としては、よかった。
- ・入場待ちの保護者の列が結構長かったのが気になりましたが、この情勢に合った運動会だったと思います。子供も今年は運動会が出来て喜んでいました。
- ・種目が少なく他学年の競技が見れなかったのは残念でしたが、コロナ渦の中で運動会を開催できたことが何より良かったです。子供たちにとって良い経験・思い出になったと思います。また、保護者が入れ替え制だったため通年の運動会より子供の競技が良く見れたし、場所取りで早朝から並ばなくて済むのは正直楽でした。
- ・学年ごとの時間設定で、短時間の観覧で、とても良かったと思います。
- ・熱中症対策の遮光ネットの使用も大変良いと思う。

- ・コロナが落ち着いても毎年このやり方でやって欲しいです。
- ・運動会実施ありがとうございました。保護者入れ替えで、スペースに余裕があった状態で観覧でき、良かったです。遮光ネットに入っていない学年、微妙に日陰に入っていないクラスがあったので、少し気になりました。時間も丁度良いと思いました。
- ・コロナ禍の状況下で、開催の決断をしていただいたこと、心から感謝申し上げます。開催に至るまで多大な検討、準備があったことと存じます。今回の運営は細部に渡り本当に素晴らしく、先生方のご尽力があってこそだと思います。安心して参加させていただきました。そして何より、4月からの短時間でたくさんの練習を重ねた生徒たちの、頑張る姿が表現できていたと思います。パワーをもらうことができました。「本来の運動会」をこのご時世に比べるのは不毛です。出来る最大限の成果が現れていたと思います。ありがとうございました。
- ・入れ替え性自体は良かったものの、時間5分前に会場に行くといかにかなりの人だかりができていて、密を回避できたかは疑問。
- ・両親以外も入場させてほしかった(祖父母) 並んでる列が何年生なのか、列の後ろの方では、わかりにくかった。
- ・応援団の写真を撮りたかった。
- ・午前中のみならお弁当不要で良いかなとも思う。
- ・リレーを行ってもらいたかった。
- ・紅白の点数はつけた方がいい。たとえ、教室で途中経過を聞くとしても、頑張る気力になる。
- ・運動会も大事な行事の一つですが、またいつ、休校になるかわからないので、運動会の練習の時間を普段の授業をして、勉強を進めてほしかったです。運動会ができなかった場合、子供たちには、レクリエーションを週に一時間でも、作るようなことをする形でも良かったと思います。クラスターが、いつおこるかわからないので、なるべく、親子ともに集団になることがないように、学校側の配慮を期待しています。

179通もの自由記述をいただきました。本当にありがとうございます。肯定的なご意見が多く、実施してよかったと感じています。課題として特に多かったご意見は、給食か弁当なしでもいいのではというものでした。給食は、雨天中止の際には給食の食材が止められないこと、弁当にしたのは、万が一時間が延びた場合、13時近くまで食事をとらないことを避けた対応でした。これらの結果を踏まえ、次年度以降の参考にさせていただきます。

お知らせ

7/12以降の宿泊を伴う行事について

- ・「緊急事態宣言」が千葉県や目的地のいずれかについて発出された場合には、計画の延期、中止、計画の変更を行います。「まん延防止重点措置」が千葉県や目的地のいずれかについて発出された場合には、松戸市教育委員会と協議します

通知票について

- ・学校日より6月号No.4でもお知らせした通り、通知票は10月と3月に配付いたします。1学期の学習状況等については7月の三者面談でお伝えします